

モヤステント (シリコンステント)

再使用禁止

【警告】

- 1) 汚染あるいは感染した創傷部位に使用する場合は、適切な外科的処置をおこなうこと。

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用禁止
2. 使用期限の過ぎたものは使用しないこと。
3. 一度開封したものは再滅菌しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 組成

本体 : シリコン 青色

2. 形状・構造

本品は、軟質シリコンを原材料とした紐で、顔料により青色に着色したものである。

紐の長さ: 3~5mm

※外径: 0.2, 0.3, 0.4, 0.5, 0.7, 0.9, 1.1mm

【使用目的又は効果】

本品は、血管縫合時に、一時的に血管内に挿入し内腔を保持し、動脈切開口を容易に確認し、対側壁を誤縫合することを防止する目的で用いる。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) 本品は、頭蓋内における血行再建及び一般外科のマイクロサージャリーを用いて吻合した組織移植術などの微小血管吻合術に使用する。端側、端々血管吻合術において、レシピエント血管の吻合切開口を確保した後、レシピエント血管径より細いモヤステントを選んでください。

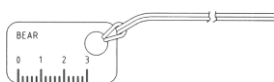
表1「モヤステント外径とレシピエント血管径」を参考にしてください。

※表1: 「モヤステント外径とレシピエント血管径」

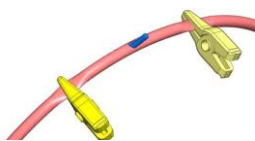
モヤステント外径φ (mm)	レシピエント血管径φ (mm)
0.2	0.5
0.3	0.7
0.4	0.9
0.5	0.9
0.7	1.1
0.9	1.3
1.1	1.5

レシピエント血管径は、血管内径を示しています。

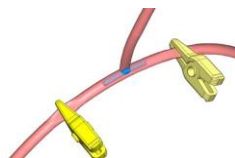
- 2) 血管径は、弊社の「マイクロメジャー」等の長さを測定できる医療機器を使用してご確認ください。



- 3) 切開口より、モヤステントをゆっくり挿入してください。

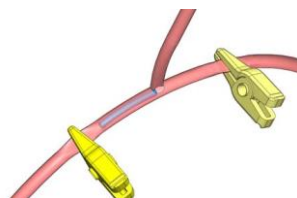


- 4) レシピエント血管内腔に、モヤステントを入れたとき、十分に縫合する余裕があることを確認してください。
- 5) モヤステントが切開口の中央に位置するように、モヤステントを移動させてから、縫合を行ってください。

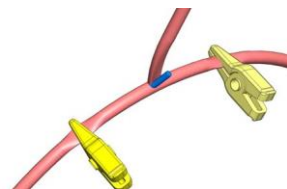


- 6) レシピエント血管とドナー血管を縫合し、縫合完了前3針程度で、モヤステントを一端、端に移動させ、モヤステントの端部が切開口から、引抜ける状態にしてください。

※φ0.7mmのモヤステントは縫合完了前4針以上、φ0.9mmのモヤステントは5針以上、φ1.1mmのモヤステントは6針以上残しモヤステントを移動させ引抜ける状態にしてください。
モヤステントを引抜く前に残縫合開口部とモヤステントに充分余裕がある事を確認してください。



- 7) モヤステントの端部をつまんで、ゆっくり引抜いてください。



- 8) 残りの吻合を行ってください。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- 1) 本品の使用により感作又はアレルギー反応を呈する可能性がある患者には使用しないこと。
- 2) 本品は、滅菌品であるので、開封後は直ちに使用すること。

2. 重要な基本的注意

- 1) 血管を止血してから使用する製品です。止血していることを確認してから使用してください。
- 2) モヤステントと血管と一緒に縫合していないか、必ず確認してください。
- 3) モヤステントが引き出せることを確認し縫合完了前に、無理のない状態で、ゆっくり引き抜いてください。
- 4) 医療用の目的以外には使用しないこと。
- 5) 添付資料を事前に読んでから使用すること。
- 6) 表面等に傷をつけないよう注意すること。

3. その他の注意

- 1) 使用後は医療用廃棄物として適切な処理をすること。
- 2) 包装材料が損傷している場合には、必ず廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵方法・保管方法

- 1) 水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。

- 2)化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。
 - 3)包装材料に傷を付けたり、ピンホールを生じさせないように取り扱うこと。
 - 4)製品の使用期限を確認し、使用期限を過ぎたものは、廃棄すること。
 - 5)開封後、使用しなかったものは、破棄すること。
2. 使用の期限
- 適切な貯蔵方法で保管する時、使用期限は外箱に表示。

[主要文献及び文献請求先]

株式会社 ベアーメディック
電話番号：03-3818-4041

*** [製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等]**

株式会社 ベアーメディック
電話番号：03-3818-4041